

380人が「オスプレイ来るな！」

5日 日米共同訓練反対県民集会・デモ行進

12月7日(月)から18日(金)まで関山演習場などで行われている日米共同訓練には、墜落事故が頻りに起こり、オスプレイも参加しています。しかも、参加する米軍海兵隊では、新型コロナウイルスの感染者が多数発生していることも明らかになるなど、市民にとって大きな危険性をはらんでいる訓練です。

このような危険な訓練はやめてほしいと、5日、県内外から380人が集い、「オスプレイは来るな! 日米共同訓練反対県民集会」が、高田スポーツセンター駐車場で行われました。

集会では、日本共産党議員団の橋爪法一団長も挨拶し、「今日にもオスプレイがやってくるというが、非核平和都市宣言をしている上越市、妙高市での訓練は許されぬものとなっている。来年の衆院選で市民と野党の共同候補を勝利させ、市民と野党の連合政権をつくって平和を守ろう」と訴えました。

また、駆けつけたうち越さくら参議院議員も、連帯の挨拶を行いました。

集会は最後に、「日本を米国とともに『戦争できる国』へと変貌させている『戦争法』の廃止を改めて強く求め、オスプレイが参加する関山演習場での日米共同訓練の中止を、平和を求める県民の名において強く求めます」とする集会アピールを採択し、自衛隊高田駐屯地前を経て南本町まで約1kmのデモ行進を行いました。



異例の「委員会意見」を提示 旧今井染物屋条例の審議で市の姿勢を指摘

4日に行われた12月議会総務常任委員会の審議では、旧今井染物屋条例に関して、異例とも言える「委員会総意による意見」が市側に示されました。

旧今井染物屋条例は、市文化財の旧今井染物屋を、来春から地域文化の継承や発信の拠点施設として再出発させるための条例です。新たな事業としては、パテンレースの制作実演などを行うとしています。

この条例は、提案にあたって高田区地域協議会に諮問し、開館時刻が遅いなど「支障あり」という答申が示されていますが、市は「効率的運営の観点や人の動きも勘案し、改めて諮問のとおり開館時間及び休館日が適当であると判断した」として、元の通りの提案をしています。

総務委員会では、「地域協議会の答申をどう受け止めたのか」「朝市を考えると10



時開館では遅い」「地域の思いに水を差してほしくない」など、開館時刻の設定に意見が続出しました。

長時間にわたる審議とその後の議員間討議の末、「条例には柔軟対応を取る文言もあるのでこれでよいのでは」との意見も出る中、「開館時刻は柔軟な対応をとること」「今後、見直しを行うこと」の2点を、委員会の総意に基づく意見として示すということになりました。

関山演習場前でも抗議のスタンディング



日米共同訓練初日の7日、訓練場となっている関山演習場の正門前で、市民ら10数人が訓練に抗議するスタンディングを行いました。

新型コロナウイルス対策のため、声を出さない“サイレントスタンディング”でしたので、静かなプロテストでしたが、多くの市民の思いを代弁する抗議行動となりました。

主催した市民団体によると、今後も引き続き反対行動を行うとのこと。

日本共産党上越市議員団ニュース

No.686 2020年12月13日

連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
 絡 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
 先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))

上越保健所管内感染症患者発生状況

(12月5日現在)

PCR検査実施件数 3,004件(前週+94)
 感染症患者数 21人(上越市内17人)
 陽性率 0.70%